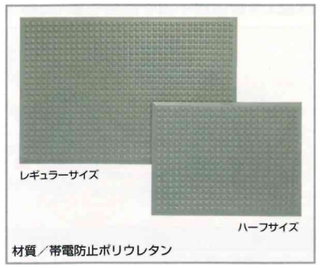
静電気対策クッションマット



材質／帯電防止ポリウレタン

商品名 ソフマットーD

品番 S-100(レギュラーサイズ)
S-101(ハーフサイズ)

用途

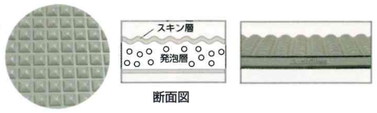
立ち作業エリアの足疲労軽減、冷えた床面からの凍え防止にお使いください。

特長

適度なクッション性で足疲労を軽減し、静電気対策性能を持っています。

EPA接地抵抗 $5.0\times10^{9}\Omega$(JIS A 1454に準拠)

硬度 70度(Cタイプラバー硬度計)



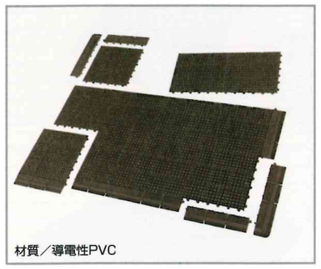
断面図

規格

品番	寸法 厚み	寸法 幅	寸法 長さ	出荷単位
S-100 (レギュラーサイズ)	18㎜	618㎜	910㎜	5枚／カートン
S-101 (ハーフサイズ)	16㎜	473㎜	618㎜	5枚／カートン

※安定した導電性能を確保するためには、接地された導電性床材上にてご使用下さい。

導電性ユニットフロアーマット


材質／導電性PVC

商品名 Jフロアー

品番 J-100

用途

クリーンルーム準備室や移設の多い作業場及び保管エリアのスノコ代わりにお使い下さい。

特長

●組み換えが簡単で必要な場所に導電性フロアーエリアを自由に設置する事が出来ます。
●クリーンルームクラス　1000対応

EPA接地抵抗 $R\leqq1.0\times10^{6}\Omega$ (JIS A 1454に準拠)

⚠注意 アースに接続してお使い下さい。

ブラック

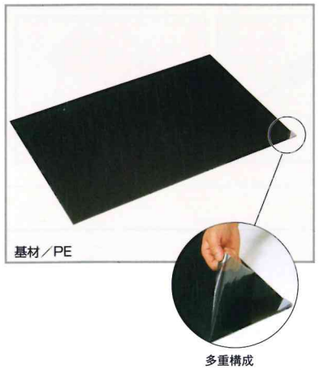
消防庁認定 適合番号 ET-910121 防炎 財団法人 日本防炎協会

規格

種別	寸法 厚み	寸法 幅	寸法 長さ	出荷単位
本体	10㎜	300㎜	300㎜	36枚/1カートン
コーナー材 Lタイプ(オス・メス)	10㎜	75㎜	375㎜	8枚/1カートン (オスとメスは別売)
コーナー材 Sタイプ(オス・メス)	10㎜	75㎜	300㎜	各20枚/1カートン

静電気対策粘着マット

アキレス独自の導電素材(STポリ)を使用したゴミ取り粘着マットです。


基材／PE

多重構成
(40枚積層のマット)

商品名 STクリーンマット

品番 ST-4

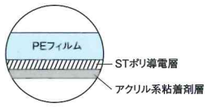
用途

クリーンルーム内など静電気対策が必要なエリアのゴミ取りマットとしてご使用下さい。

特長

フィルムを剥がした時、静電気の発生が少ないので、ホコリの舞い上げや、身体へのまつわり付きを抑えます。

【構成】



規格

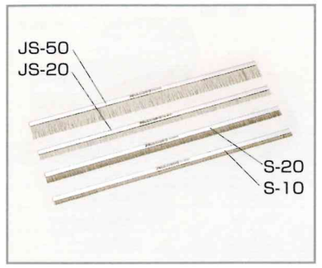
幅	長さ	積層	出荷単位
600㎜	900㎜	40枚/マット	5マット/1ケース

物性

項目	単位	測定値	測定方法・備考
厚み	μm	70	ポリエチレンフィルム60μm/粘着剤10μm
表面抵抗値	Ω	5.0×10^{10}	粘着面を測定。高抵抗計使用。
粘着力(対SUS)	N/25mm	1.47	JIS Z 0237
背面剥離力	N/25mm	2.00	JIS Z 0237
ボールタック	30度	2	JIS Z 0237
剥離帯電圧	V	20以下	※1
減衰時間 (印加電圧±5kV)	秒	1以下	粘着面 FTMS-101C-4046 (20℃ 15%RH) 0% (5kV → 0V)

※1　25℃　40%RH以下で使用済みを1～2秒の剥離時間で剥離した後、表面電位計にて静電気発生量を測定。
※本データは代表値であり保証値ではありません。

除電ブラシ



商品名 ノンスパーク

品番 NSP 2S

特長

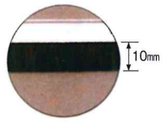
電源が必要のない自己放電式除電ブラシですので、簡単に設置できます。また、軽量かつ丈夫にできておりますので様々な箇所で使用できます。

用途

製紙機器、印刷機、塗工機、フィルムラミネイター機、フィルム製造機・加工機等の産業用機械向け。

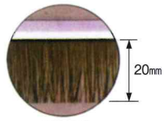
型番記号説明

S-10
電極長
通常電極



S-10

JS-20
電極長
結束電極



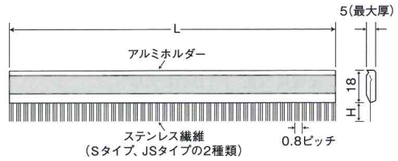
JS-20

規格

型番		L㎜	H㎜	出荷単位
2S- 800	S-10 S-20 JS-20 JS-50	800	10 20 50	10本以上
2S-1000		1,000		
2S-1200		1,200		
2S-1500		1,500		
2S-1800		1,800		
2S-2100		2,100		

JSは結束電極です。

(1本から出荷出来ます。送料別途発生します。)

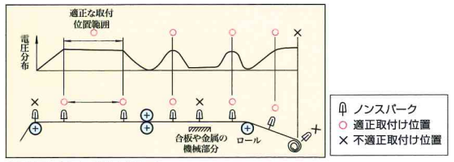


⚠注意 電極部にホコリ・ヨゴレが付着し、電気抵抗値が高くなると、性能が低下します。性能を維持する為には定期的に点検・清掃してください。
●お客様の仕様に合わせた製品も受注生産致します。別途資料をご請求下さい。
●JSタイプは電極が固く上向きに取り付けることも可能です。
●本製品はアースに接続してお使い下さい。
●高温環境下で使用される場合はご相談下さい。

より効率的に除電してもらうために必ずお読みください

①取り付け位置

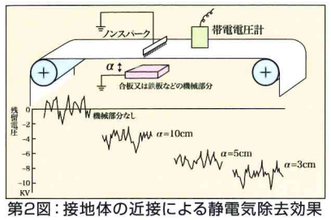
帯電電圧が高く、静電気によるホコリ付着、電撃などの災障害が発生しやすい場所、発生電圧の高い場所に取り付けましょう。



第1図：取り付け位置

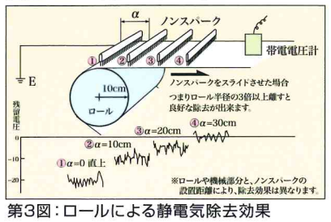
②ロールによる静電気除去効果への影響

イ)静電気除去効果が減少する為、金属やプラスチック部品が近接している場所を避け取り付け下さい。



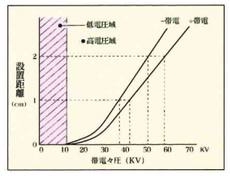
第2図：接地体の近接による静電気除去効果
接地体の接近の場合

ロ)なるべくロールから離して取り付けください。
(目安:ロール半径の3倍以上)

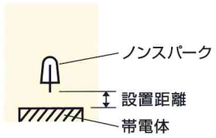


第3図：ロールによる静電気除去効果

③静電気除去効果は帯電体と除電器先端との距離により変わってきますので、帯電圧を確認してから取り付け下さい。　第4図を参照。



第4図：帯電電圧と設置距離



(帯電電圧別設置方法)

④薄いシート(2㎜以下程度)裏表の1面にノンスパークを取り付ければ両面共に静電気除去効果が得られます。

⑤アースに必ず接続ください。

⚠取扱い注意事項

①効果的な静電気除去がなされていないと、災障害の原因となりますので、定期的に静電気除去効果の確認を行なって下さい。
②電極が汚れてくると静電気除去性能がおちてきます。定期的な静電気除去性能の確認と電極の汚れの確認を行なって下さい。汚れている場合は清掃もしくは新しいものと交換して下さい。
③アース線が断線したり、剥がれると性能が発揮出来ません。定期的にアース線をチェックして下さい。
④一度、静電気除去器で除電しても、また他の物と接触すると帯電します。必要に応じて静電気除去器を設置して下さい。